

第2回 町長タウンミーティング

日時：平成29年2月5日（日）10時～11時30分

場所：役場第1会議室

参加者：25名 発言9名（傍聴者1名）

町長あいさつ（要約）

皆様おはようございます。今日は本当に朝早くからお越しくださいませありがとうございます。

1月29日にゆめくるで、第1回目の町長のタウンミーティングをさせていただきましたが、大変の大勢の方にご出席いただきました。今日は2回目です。今回も大勢のご参加をいただきまして、ありがとうございます。

私は5月14日から町長に就任をさせていただきましたが、8か月と3週間が経ちました。その間、皆様方のご支援を頂いて、行政にしっかりと取り組みさせていただいています。これから若干のお時間をいただいて、今日までの取り組みを少しご報告させていただきます。

就任初年度といたしまして、私は二つ大きな柱を設けました。一つ目は子育てのしやすい伊奈町にするため、子どもたちがすくすくと育っていくためにいい環境を作っていくことです。そしてもう一つが、お年寄りに優しい伊奈町にしようということです。そういう中で今回のタウンミーティングは「福祉の充実と健康長寿のまちづくり」というテーマにさせていただきました。また、皆様に先ほど紹介しましたが、各統括監が同席しておりますので、様々なご質問やご意見をお寄せいただければ嬉しいなと思っています。

さて、私、これまでに国民健康保険の加入者で子どもが生まれて支給される出産育児一時金を第2子以降は42万円から50万円に引き上げとることと、医療費を高校生まで無料化という施策を打ち出しました。県内では高校生まで無料化している団体はまだ少ない状況です。近隣の自治体でも、まだ実施していないようです。

今回のテーマにもなっていますが、町では「福祉の充実と健康長寿のまちづくり」に取り組んでおります。伊奈町の予算は約110億円です。この110億円のうち、約半分強が福祉関係の予算となっています。そういう中で健康長寿の町づくりをしようとしていることの一つに、保健師や栄養士が中心となって各区に出向く健康長寿教室があります。

それからお年寄り見守りたいというものを募集しています。独居のお年寄りが多くなってきていますが、その方に声かけをするものです。今、300人弱集まっています。もう少し集めてあつめて400人位にしようと、担当の福祉課と話を進めているところです。

伊奈町の人口は2月1日現在で44,502人です。65歳以上の人の割合は22.25%になります。埼玉県内で4番目くらいの若い町となっています。しかし、出生数が少ない状況で、今後着実に高齢化に向かっていきます。そういう中でお年寄りがいつまでも元気でいてもらうというのが、一番であると思っています。100歳以上の人が今町内では7人いらっしゃいます。全員女性です。男性は98歳が最高齢です。100歳以上の率が埼玉の中で一番にしたいという目標をもって、健康長寿に取り組もうと思っています。

今日は栄北区の区長さんをはじめ各区の区長さんもいらしておりますが、栄北区ではラジオ体操を毎日やっているという事ですが、大変すばらしいことです。既にそういうところで取り組んでいる所もありますので、伊奈町全体としてそういうものも取り組んでいければと思っています。

お年寄りの中ではグランドゴルフ・ゲートボール・ソフトボールが人気のスポーツですが、それらの会場の整備をいろいろお願いされています。そういう趣味があって、身体を動かす事が健康に繋がっていくという事になるだろうと思っていますので、会場の整備を進めていこうと考えています。

現在、伊奈中央駅の前に中部公園を整備していますが、多目的で色々使用出来ますので、この公園をうまく利用していただいて、様々な運動が出来ればいいなと思っています。

今回のミーティングは伊奈町の中部の地域での開催です。この中部の地区で一番お年寄りが少ないところは若槻区です。柴中荻区はお年寄りが多く中部から南の地区がお年寄りが多くなっています。綾瀬の方は48%の地区もあり、二人に一人は65歳以上なんだからこれは大変な高齢化率だなと思います。栄は昭和47年に区画整理されてからもう40年以上経っています。わが町は南の方から発展してきました。そのため南の方に今はお年寄りが多くて、北の方は若い方が多いといった地域性になっています。この地域性にあわせて施策を行う必要があると思っています。

それからあと二つだけご報告させていただきますと、先日、国土交通副大臣に陳情に行き、圏央道に桶川加納インター出口に伊奈町の案内表示を付けていただきました。

それともう一つは徳川家康と一緒に三河の国から伊奈に来た伊奈備前守忠次が、丸山の丸の内に1590年に屋敷を構えました。そこで関東の開墾や河川の改修などを行いました。その人物の名前にあやかり、わが伊奈町は「伊奈」っていう名前になりました。この伊奈備前守を顕彰する会が出来き、また、伊奈氏屋敷跡を少し整備してほしいという声が丸山区からあがっていましたので、地方創生交付金をもらうために内閣府に先日申請に行きました。お陰さまで交付金をいただくことになり、町も予算を組んで屋敷跡を整備しようと思っています。丸の内地区もこれから整備をされて、いい町になるな

というふうに思っています。屋敷跡の権現堂の近くに桜の木を植えて、我々が亡くなる頃には、桜の名所になるかなと思ってみたいと思っています。

元気な町をつくろうと、商業も工業も農業も観光もいい町をつくろうという意気込みでやっていきたいと思っています。皆様方のご意見を、私もしっかりと聞いて、それを行政に反映することが一番いい町づくりにつながると思いますので、このたびのタウンミーティングを開催させていただいています。

そして役場の職員は全体で約300人います。課が30あります。職員共々、行政は最大のサービス機関であるという目標をもって取り組もうという意気込みでやっています。町民の皆さんの期待に応えられるような町づくりを目指していきますので、どうぞよろしくお願いしたいと思います。

本日はご参加いただきまして、本当にありがとうございます。

◎意見交換内容（主なものを要約）

1. 栄北区 男性

○ふるさと納税に「伊奈町の小中学校への寄付」を加えたらどうでしょうか。

○財源の確保のため、区長・区長代理の報酬の減額、費用弁償の廃止。衛生委員への報酬廃止などを提案します。

○栄北区で実施しているラジオ体操と体力測定の町民への周知と、この活動を健康マイレージに加えてほしいと考えます。

◆町長回答

●ふるさと納税は色々考えていきます。

●報酬等は行財政改革推進会議等に諮っていきます。

●ラジオ体操は健康長寿にとっても良いことです。町全体に広めたいと思います。

2. 小針内宿区 男性

○総合センターが老朽化しています。町民も負担してよいから、住民参加型公募債を発行して総合センターを建替えたらどうでしょうか。

○ラジオ体操を様々な場所で出来たらいいと思います。町に場所の選定と指導員をお願いしたいです。

◆町長回答

●家庭でいう貯金である財政調整基金が、現在2億円しかない状況です。適正といわれる7億円まで増やしたいと考えています。財政の健全化を図り

ながら、適正な事業を展開していきます。

- ラジオ体操は自然発生的に広がっていくことが一番良いと思います。そのようになるように行政も取り組んでいきたいです。

3. 小貝戸区 女性

- 町の中心部にも高齢者が無料で使えるゆめくるのトレーニングルームのような体を動かす施設を作っていただきたいです。歩くイベントも開催してほしいと思います。また、高齢者が集える場所がほしいです。

◆町長回答

- ご要望として伺いいたします。歩くイベントは健康増進課で行っています。この内容については広報でお知らせしていきます。

4. 中央区 女性

- いなまるを高齢者にも利用しやすく改善してほしいです。いなまるの見直しだけではなく、前橋市の「マイタク」のようなタクシー料金の補助など利用しやすい交通機関を考えてはどうでしょうか。利用者の意見も取り入れてほしいです。

◆町長回答

まったく同意見です。いなまるについては、行財政改革推進会議に諮ります。利用率向上を考えます。

5. 綾瀬東区 男性

- 老人福祉センターの利用が少ないようなら、PRが必要と考えます。名称は高齢者福祉センターに変更したらどうでしょうか。

- ホームページに削除すべき内容が掲載されています。チェックはどのようにしているのでしょうか。

◆福祉課長回答

- 老人福祉センターの利用については、微増との報告をうけています。

◆町長回答

- 老人福祉センターについては用具の設置等の要望も伺っています。いろいろ検討していきます。

◆秘書広報課長回答

- 秘書広報課でチェックをしています。もしそのような内容を見つけたら速やかに対応するので、連絡をいただければと思います。

6. 若槻区 男性

○中央駅のエレベーター設置の予定はあるのでしょうか。

○新幹線の高架下のフン対策をお願いしたいです。

◆町長回答

●中央駅のエレベーターについては、H29年度に本格設計、H30年度に設置したいと考えています。今後、詳細について地元説明を予定しています。

●フン害については今後協議していきます。

7. 柴中荻区 男性

○子どものインフルエンザなどの予防接種代が高額で負担となっています。半額でもよいから、補助していただきたいです。

◆町長回答

●法定の予防接種は無料となっています。インフルエンザについては高齢者は町も負担していますが、子どもについては町からの補助は予定していません。勤務先の厚生事業で補助がある場合もあります。

8. 柴中荻区 女性

○乳ガン・子宮ガン検診の補助が2年に1回となっています。毎年補助していただけないでしょうか。

◆健康福祉統括監回答

●国の基準に準じています。このことにつきましては、ご要望として伺います。

9. 中央区 女性

○中央区民会館の利用料について、地区外の人是有料となっています。補助をお願いしたいです。

○総合センターのトイレについて、洋式を増やしてほしいです。

◆町長回答

●区民会館の利用料金等は各区で決めています。

●トイレは和式がいいという意見もあります。様々な意見を伺い検討していきます。

町長まとめ

しっかりとした皆様方のご意見を頂戴し、大変嬉しく思っております。行政として大変勉強になりました。やはり町民の皆様方の直の声を聞く機会をどんどんもうけないといけないなと自分も思っております。29年度も実施いたしますので、また是非ご参加ください。

本日はご参加いただきありがとうございました。